

第 6 9 回 宮崎県中学校総合体育大会 ソフトボール競技実施要項

主 催 宮崎県教育委員会 宮崎県中学校校長会 宮崎県中学校体育連盟
後 援 宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財) 宮崎県体育協会
主 管 宮崎県中学校体育連盟

1 日 時 平成30年7月22日(日)～24日(火)

	《女 子》		《男 子》	
監 督 会	7月22日(日)	12時35分	7月23日(月)	8時00分
保 護 者 代 表 者 会	7月22日(日)	12時50分	7月23日(月)	8時15分
開 始 式	7月22日(日)	13時00分	7月23日(月)	8時30分
競 技 開 始	7月22日(日)	13時30分	7月23日(月)	9時00分
	7月23日(月)	9時00分		
	7月24日(火)	9時00分		

- 2 会 場 KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園運動広場
- 3 参加資格 各地区中学校体育連盟に所属する単一校チームであること。もしくは大会開催基準に基づく参加資格の特例条件を満たす合同チームであること。
- 4 参加料 参加選手一人あたり500円とする。申込み後の返金はしない。
- 5 出場制限 (1) 女子種目は各地区中学校体育大会において選抜された単一校チームであること。尚、女子は比例代表制とする。各地区の県大会出場枠は次のとおりとする。

地区大会参加校数	1～2	3～4	5～
県大会参加校数	1	2	3

- (2) 男子種目は単一校チーム学校単位参加とする。
- (3) チームの編成は、監督1名、コーチ1名、選手18名(スコアラーを含む)の計20名以内とする。
- 6 競技方法 (1) 男女とも予選トーナメント法、上位4チームによる決勝リーグ戦とする。但し、出場校数により変更することもある。
- (2) 決勝リーグにおける順位の設定は勝ち点制で行い、勝ち点は勝：3点、引き分け：1点、負：0点とする。但し、同点の場合は直接対決の勝者を上位とする。それでも1・2位が決定しない場合は、新オーダーによるタイブレーカーを実施し、順位を決定する。
- 7 競技規則 (1) 平成30年度日本ソフトボール協会競技規則並びに本大会規則による。
- (2) 試合は7回戦・90分とする。90分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝リーグは時間制限を設けない。
- (3) 予選トーナメントは同点の場合は延長戦は行わず、タイブレーカーにより勝敗を決定する。
- (4) 熱中症防止のため、45分を過ぎた最初のイニングの交代時(裏の終了時)または5回終了時に給水タイムを設ける。給水タイムは5分間とし、この間は一切の練習や指示は行わず休憩とする。
- (5) 天候の条件によってはサスペンデッドを適用する場合もある。
- (6) 金属スパイクの使用は認めない。
- (7) 試合はゴム検定球3号、バットは検定3号とする。また、捕手・打者・走者・次打席・コーチボックス内においてもヘルメットを着用すること。
- (8) ユニホームは統一し、背番号・胸番号を必ず付けること。尚、主将の背番号は10番とし、監督もユニホームを着用し、背番号は30番とする。
- (9) 捕手は、ヘルメット・スロートガード付きマスク・レガース・プロテクターを着用すること。
- 8 組合せ (1) 組合せは、6月22日(金) 宮崎県中学校体育連盟ソフトボール競技専門部会において各地区中体連理事長の抽選で行う。
- 9 表 彰 (1) 優勝校に優勝旗・賞状を、2位～4位校に賞状を授与する。但し、男子は2位までとする。(出場校数により変更することもある。)
- (2) 上位4校の登録全選手に個人賞状を授与する。但し、男子は2位までとする。(出場校数により変更することもある。)
- 10 審 判 宮崎県ソフトボール協会審判部、宮崎県中学校体育連盟ソフトボール競技専門部で行う。
- 11 参加申込 (1) 申込方法 宮崎県中学校体育連盟ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力し、出力した用紙に捺印を受けたものを、地区理事長がとりまとめ、(3)の申込先あて申込こと。
- 県中体連ホームページURL <http://m.chutairen.miyazakiken-taikyo.jp/>
- (2) 申込期日 平成30年6月21日(木) 午前10時00分までに必着とし、以後の受付はしない。
- (3) 申込先 〒880-0007 宮崎市原町1番4号 宮崎市立宮崎西中学校
宮崎県中学校体育連盟
但し、平成30年6月22日(金)の申込については、宮崎県中学校体育連盟競技専門部会会場とする。
- (4) 申込書類 参加申込書3部提出
県中体連事務局(1部) 県競技専門部(1部) 地区中体連(1部)
- 12 その他 (1) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
- (2) シートロックは、ユニホームを着用した監督・コーチが行うこと。
- (3) 雷、雷雨、雷鳴の場合は原則中断とする。詳細な対応については、大会本部(部会長・競技専門部)で判断し決定する。